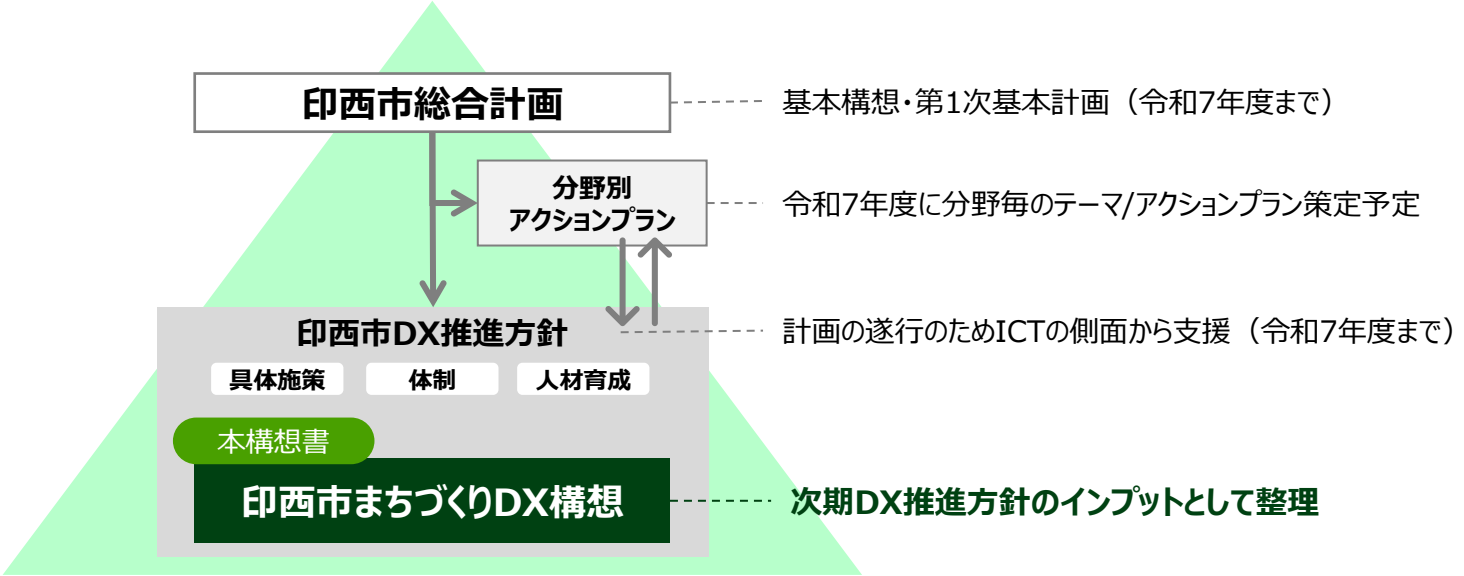
印西市まちづくりDX構想書
【公開用資料】

2025年3月

本構想書の位置づけ

『住みよさ実感都市　ずっと このまち いんざいで』の実現に向け、市職員・DX推進会議委員・市民の声を集約し、「印西市総合計画」「印西市DX推進方針」と整合する、まちづくりDXの構想書として位置づけ。
本構想書で整理する地域課題・サービス案・ロードマップ案を、 2025年度に策定予定の「次期印西市DX推進方針」のインプットとし、同方針における具体施策の検討を推進する。



1．印西市らしさ

印西市らしさ

人口増加や商業施設の充実といったプラス面がある一方、車の運転ができないことによる生活上の不便、地域格差、観光資源の活用不足といった課題も存在。これらの課題に対し、具体的な解決策を検討することで、より魅力的な印西市を実現していく。

都市と自然の共存

プラス面

- 広い公園や印旛沼などの豊かな自然環境と、商業施設が充実した都市機能が共存

マイナス面

- ニュータウンとそれ以外の地域で発展の二極化が進み、交通の便や商業施設の充実度などに大きな差が生じている

高い人口増加率

プラス面

- 経済や地域社会の活性化に繋がる可能性を秘めており、若いファミリー層が多く活気のある街

マイナス面

- 人口増加によるインフラ整備の遅れ、学校や保育所の不足、交通渋滞の悪化、地域格差の拡大などが懸念

交通の便の良さ・悪さ

プラス面

- 成田空港からのアクセスが良い
- 北総線を利用すれば都心へ容易にアクセスが可能

マイナス面

- 南北方向の交通網が脆弱で、車がないと生活しづらい地域が多く存在。休日や朝夕の渋滞は深刻な問題

商業施設の充実と地域格差

プラス面

- ショッピングモールやホームセンターなど、商業施設が充実しているため、買い物が非常に便利

マイナス面

- ニュータウン以外の地域における商業の衰退の可能性があり、地域間の格差が拡大

豊かな自然環境と観光資源

プラス面

- 印旛沼などの豊かな自然環境は、市民のQoLを高める要素であり、潜在的な観光資源

マイナス面

- 観光資源を効果的に活用できておらず、全国に誇れる特産品や、市外からの集客が見込める観光スポットが不足

2. 印西市の課題

分野の切り口と担当課整理

分野切り口 ＝ 総合計画 政策	具体分野 ※第一次基本計画施策一覧より引用	担当課
❶安全・安心・健康福祉	防災・防犯	防災課、市民活動推進課、経済振興課、土木管理課
	地域共生	社会福祉課
	健康・医療・福祉	高齢者福祉課、障がい福祉課、健康増進課、国保年金課、スポーツ振興課、子ども家庭課
❷子育て・教育・文化	子育て	子育て支援課、保育課、子ども家庭課、障がい福祉課
	教育	指導課、学務課、学校給食課、教育総務課、生涯学習課
	文化・芸術	生涯学習課
❸産業・交流	農林・商工	農政課、経済振興課
	起業・雇用	経済振興課
	交流・観光・地域活性化	経済振興課、企画政策課
❹まちづくり・生活環境	土地利用・居住環境	都市計画課、都市整備課、建築指導課、道路建設課、土木管理課、水道課、下水道課
	交通	交通政策課
	環境・自然	クリーン推進課、環境保全課
❺住民自治・協働・行財政	地域活動	市民活動推進課
	市民サービス	市民課、納税課、国保年金課、市民活動推進課、秘書広報課、総務課
	行政の電子化・情報化	DX推進課、秘書広報課

印西市の課題

住みよさ実感都市の実現に向け、主に住民サービス観点で各分野の課題を整理。データ利活用によるサービス創出・向上が求められている一方で、全ての分野において、**職員のリテラシー向上やDX意識醸成**が本質的な課題として表面化した。

❶安全・安心・健康福祉

- 防災・防犯分野における市民への情報発信と庁内情報連携
- 市民の健康増進と見守りを目的としたサービスの実装
- ふれあいバスやタクシー助成事業と連携した高齢者移動支援

❷子育て・教育・文化

- 子ども情報の共有を踏まえた、地域と連携した子どもの支援
- 教職員のDX意識向上および校務改善
- 人財・文化財のデータバンク構築による、情報連携および発信

❸産業・交流

- 遊休農地・耕作放棄地活用
- 街のにぎわい・雇用創出を目的とした企業誘致、環境整備
- 観光名所・特産品の魅力発信、認知度向上

❹まちづくり・生活環境

- 適切な土地利用・インフラ整備に向けた情報集約化および庁外発信
- 公共交通における地域住民の利便性向上、観光客の周遊性向上
- 住民起点の環境情報発信（ごみ収集情報等）

❺住民自治・協働・行財政

- 地域コミュニティ、つながりの強化
- 市民問合せ対応の効率化および窓口行政サービスの改革
- 組織横断活動を軸としたデータ利活用およびナレッジ共有
- 職員のICTリテラシー向上、働き方改革

課題分析

※複数課から同一意見が挙がった課題は**太字**で記載

まちづくり

- **公開型GISの利活用促進**
- **申請業務のオンライン化推進**
- **市民問い合わせ対応効率化**
- **多言語対応サービス**
- **書かない窓口の他部門連携**
- オープンデータ化推進
- 市民意見の収集・意見交換ツールの拡充
- デジタルデバイド対策

❶安全・安心・健康福祉
- 防災関連情報の発信
- 避難所運営デジタル化の検討
- 高齢者見守り施策の検討
- 健康増進施策のデジタル化
- PHR活用事業の検討

❷子育て・教育・文化
- 地域と連携したこどもの支援
- 外国人生徒支援
- デジタル図書館構想の検討
- 市内DC設置企業との連携
- 史跡・文化財のバーチャル展示

❸産業・交流
- スタートアップ支援
- 観光情報発信

❹まちづくり・生活環境
- 印西市版経路案内
- 道路整備・維持に係る県・市民との情報共有
- ゼロカーボンシティの実現

❺住民自治・協働・行財政
- デジタル回覧板の検討
- 地域コミュニティの強化

全庁共通 ← → 分野特有

■組織横断活動
- 組織間連携制度の設計
- コミュニケーションツール利活用促進
- 人材や団体のデータバンク構築

■ナレッジ共有
- **職員ナレッジや事例の収集・活用**
- FAQ整備
- 苦情対応情報の庁内共有

■データ利活用
- **関係課所有データの一元管理**

■ペーパレス化
- 電子決裁・電子申請業務の効率化

■ICTリテラシー向上
- **通常業務の効率化(RPA導入)**
- **タブレット端末の利活用シーン検討**
- 職員研修のオンライン化
- 庁内デジタルツールの利用促進
- 情報管理ルールの再整備・庁内周知

■働き方改革
- **庁内オンライン相談環境の拡充**
- 市民窓口のリモート化
- 職員専用テレブースの設置
- 職員テレワークの推進
- 事業者とのオンライン会議の促進

❶安全・安心・健康福祉
- 千葉県共同利用システム参画に向けた庁内調整
- 介護度等、要介護者情報収集の効率化

❷子育て・教育・文化
- 学校問い合わせ事務の効率化
- 教職員のDX意識向上

❸産業・交流
- 農業委員総会の審査業務効率化

❹まちづくり・生活環境
- 地域公共交通事業者との連携
- 人流・交通量把握事業の検討
- 施設利用の利便性向上

❺住民自治・協働・行財政
- 会計業務における業務改善の検討

庁内

課題分析

※複数課から同一意見が挙がった課題は**太字**で記載

ツール導入で解決に向かう課題と中長期的な取組が求められる課題が混在

- 公開型
- 申請業務のオンライン化推進
- 市民問い
- 多言語対応サービス
- 書かない窓口の他部門連携

- 市民意見の収集・意見交換
- デジタルデバイド対策

優先分野・課題を見極め、意欲のある担当課から先行して取組を推進

組織横断で取り組む必要のある課題が多いが、職員目線でDX推進の成功体験が得られやすい領域

まちづくり

全庁共通

分野特有

庁内

■組織横断活動
- 組織間連携制度の設計
- コミュニ
- 人材や

■ナレッジ共有
- **職員ナレッジや事例の収集・活用**
- FAQ整
- 苦情対応情報の庁内共有

■データ利活用
- **関係課所有データの一元管理**

■ペーパレス化
- 電子決裁・電子申請業務の効率化

■ICTリテラシー向上
- **通常業務の効率化(RPA導入)**
- ン検討
- 職員研修のオンライン化
- デジタルツールの利用促進
- 情報管理ルールの再整備・庁内周知
- **庁内オンライン相談環境の拡充**
- テレワーク・リモート化
- 職員専用ラウンジの設置
- 職員テレワークの推進
- 事業者とのオンライン会議の促進

❶安全・安心・健康福祉
- 防災関連情報の発信
- 避難所運営デジタル化の検討
- 高齢者見守り施策の検討
- 健康増進施策のデジタル化
- PHR活用事業の検討

❷子育て・教育・文化
- 地域と連携したこどもの支援
- 外国人生徒支援
- デジタル
- 市内DC
- 史跡・文化財

❸産業・交流
- スタートアップ支援
- 観光情報発信

❹まちづくり・生活環境
- 印西市版経路案内
- 道路整備・維持に係る県・市民との情報共有
- ゼロカーボンシティの実現

❺住民自治・協働・行財政
- の検討
- 強化

❶安全・安心・健康福祉
- 千葉県共同利用システム参画に向けた庁内調整
- 介護度等、要介護者情報収集の効率化

❷子育て・教育・文化
- 学校問い合わせ事務の効率化
- 教職員のDX意識向上

❸産業・交流
- 農業委員総会の審査業務効率化

❹まちづくり・生活環境
- 地域公共交通事業者との連携
- 人流・交通量把握事業の検討
- 施設利用の利便性向上

❺住民自治・協働・行財政
- 会計業務における業務改善の検討

3. サービス案

DX推進の方向性提言

グループ	❶安全・安心・健康福祉	❷子育て・教育・文化	❸産業・交流	❹まちづくり・生活環境	❺住民自治・協働・行財政
方向性テーマ	誰もが輝く、健康コミュニティ創造	地域を育む、デジタル・コミュニティ	未来へ繋がる、地域資源循環	もっと便利に、もっと快適に、街を移動	街の情報は、市民と行政で創る
	健康と安心を、地域全体で支え合う	地域とデジタルの共創で未来世代へつなぐ	地域資源を最大限に活かし、持続可能な未来を創造	楽々移動、市内交通ワンストップ案内	市民ポータルアプリで快適生活
関連キーワード	地域格差の解消	子育て世帯支援	持続可能な地域農業経営	移動の効率化	市民ポータルアプリ住民情報一元化
	市民の健康増進と見守り	教育現場のデジタル活用	農業の担い手確保	観光名所の周知	地域ポイント・GIS
	高齢者支援	コミュニティ・地域の活性化	特産品知名度向上	買い物支援	行政情報の周知・共有

行政が率先してデジタル活用する組織に変革し、「地域格差解消」「地域全体の支え合い」「データ活用」の観点で印西市の強みを訴求・評価されるまちを創造していく

サービス案（サマリ）

職員ヒアリングから抽出された課題をインプットに、2025年1月に職員参加型ワークショップを実施。各分野別に創出された具体なアイデアを基に、今後取り組むべきサービス案を整理。

安全・安心・健康福祉

- **健康増進と見守り**：健康管理・情報提供を目的とした健康アプリ
- **高齢者移動支援**：病院選定支援×タクシー配車サービス

子育て・教育・文化

- **子育て支援**：子育て世帯向け情報発信・相談・コミュニティ強化
- **学校DX**：AIを活用した教員・学校の負荷軽減

産業・交流

- **農地活用**：新規就農者と遊休農地とのマッチング
- **持続可能な農業**：ICT活用による農作業省力化と生産物の高品質化

まちづくり・生活環境

- **移動の効率化**：市民・来街者向け交通アプリ
- **まちの魅力発信**：VRを活用したまちの魅力発信・Uターン促進

住民自治・協働・行財政

- **住民情報管理**：マイナポータルを拡充したパーソナル情報一元化
- **庁内ナレッジ集約**：庁内ナレッジを集約したFAQ・チャットボット整備

4. 組織・人の意識改革

組織・人の意識改革における課題整理

組織横断活動

成功体験
組織全体のDXマインド底上げ

- 組織横断活動における労力の軽減および専門部門主導による連携制度の設計
- 横連携強化に向けた、庁内共有に適したコミュニケーションツール(Teamsチャネル・GW掲示板等)の活用

DX人材育成

意識・視点・基礎的な知識
自ら推進できる力

- **先進的なデジタル技術や業務に対する知識**
  先進的デジタル技術や変革の対象となる行政事務に係る基礎知識であり、変革検討の土台となるもの
- **業務変革の流れの理解**
  実際の変革の実施に際して、必要な段取りを適切に行いつつ、業務をより良い形に導ける実務能力
- **デジタル技術で業務を変革**
  前例踏襲を是とせず、新たな技術を用いて業務をより良いものに変革しようとする積極性・考え方

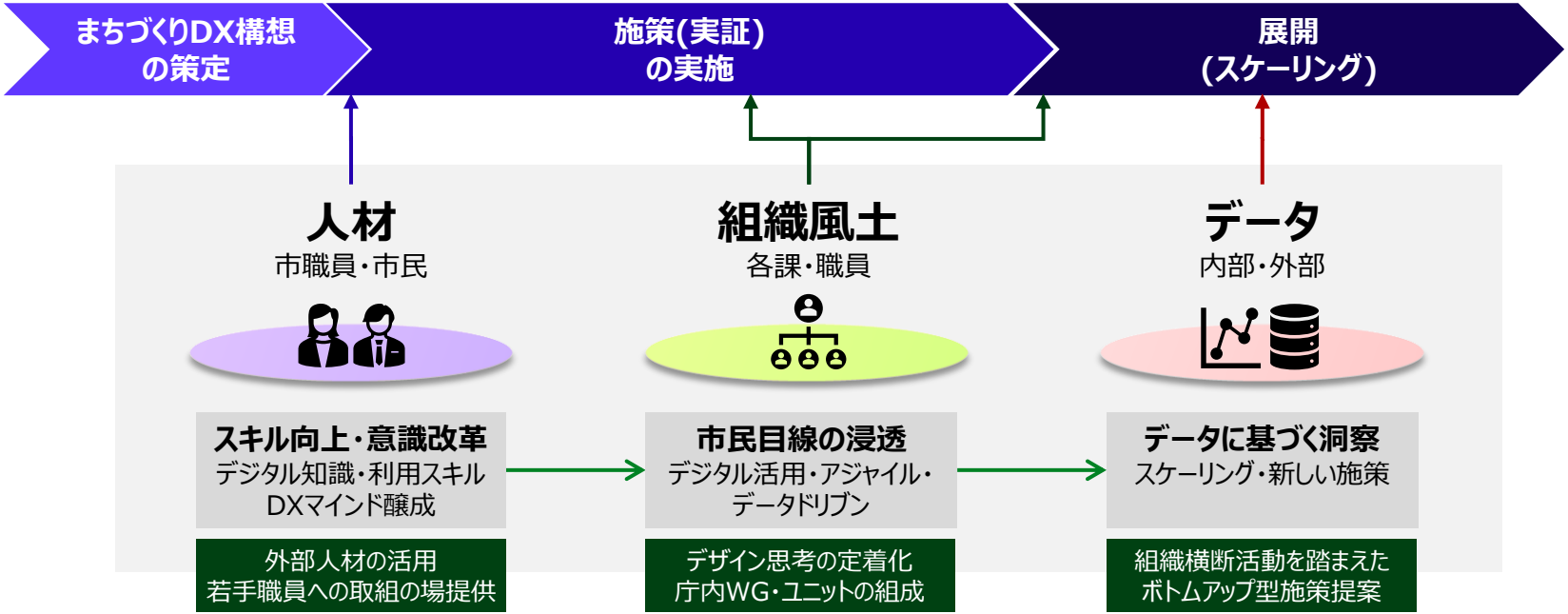
ナレッジ共有

業務効率化
属人化の排除

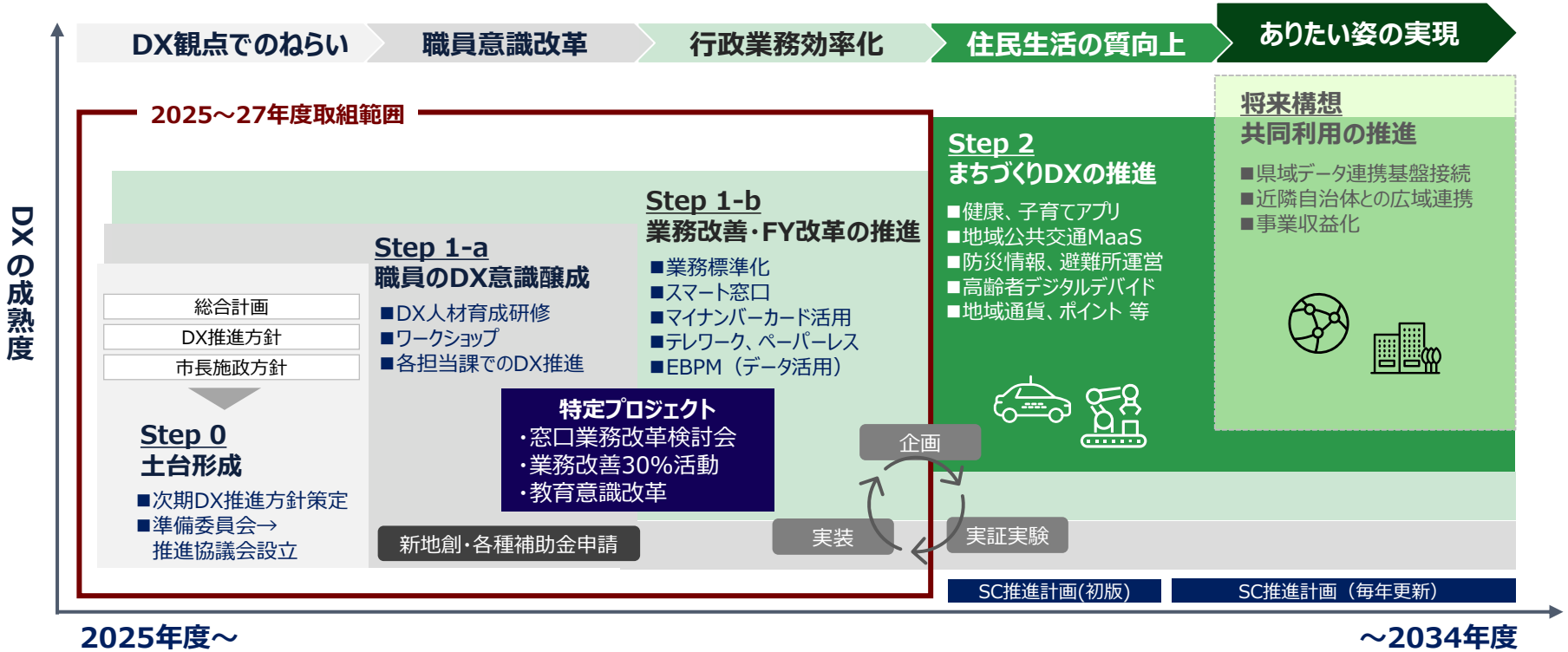
- FAQを整備することで担当課への確認頻度を削減し業務負担を軽減
- 個別スキルで実施してきた部分をデジタル技術で蓄積・検索できる技術の導入、職員の質均一化
- 異動時のOJT効率化を図るとともに業務マニュアル作成をデジタル化

組織・人の意識改革と連動したまちづくりDX推進ロードマップ案

業務の飛躍的な効率化・サービスの向上/新しいサービスによる市民満足度の向上のために、DXの成功要因(人材・組織風土・データ)のレベルアップに向けた“つながり”を意識し、実行と成果を得るための進め方を検討していく。



5. ロードマップ案

ロードマップ案

デジタルを活用したまちづくりと市民のWell-Being向上にむけ、「構想」「推進協議会」「予算確保」が重要。市役所改革のファーストステップとして、担当課のDXスキル向上と自分事化も併せて実施し、全員参加の活動を目指す。